

豊田民報

日本共産党豊田市委員会
◆豊田市日之出町一・六・六
Tel：三四・四七二
毎週一回発行

9月議

議案と2025年度決算について

市民の暮らし・福祉 最優先に

にぎわいのために
デッキ撤去?!
安全性と利便性を
最優先に

豊田市駅東口ペDESTリア
ンデッキ撤去工事の契約につ
いて

根本みはる市議の意見

東口の中央デッキと南デッ
キ（参合館の2階に通じる）
を撤去する目的は、両方のデ
ッキを撤去後に、あらたに地
上に続くデッキを設置し、立
体的に分かれていた歩行者の
流れを、地上にある施設や今
後整備する「まちなか広場」
に誘導するにぎわいづくりの
ためとしています。これでは、
現在、南デッキで参合館の2
階へ移動しているのが、いつ
たん一階に降りて、図書館や
コンサートホールのある上の

階に上がることになり、不便
になるのではないでしょ
うか。

駅周辺整備に、いくらかかる
予定なのでしょう。東口ま
ちなか広場の検討の段階で、
駅周辺整備の総事業費を算出
していないとのことでした。
総事業費を明らかにして、駅
利用者の安全性の確保や、デ
ッキに接続している参合館利
用の際の利便性が優先される
べきと考えます。

豊かな財政を暮らしに
基金残高380億円

財政調整基金は取り崩しを
おこなってもなお、基金残高
380億円にもなり、一般会
計分の基金残高の4割を占め
る規模。物価高騰で限界に達
する市民の暮らしに寄り添
い、一層の活用が求められま
す。

9月定例市議会では、市長からの13件の承認、44件の議案と2件の同意案件に対し、日本共産党市議団・根本市議は、このうち2議案と6つの承認（一般会計決算、国保、介護保険、後期高齢医療の各特別会計決算、水道事業・下水道事業決算）に反対、約86%の49議案・承認、同意に賛成しました。主な議案についての各会派の賛否（○×）根本市議の賛成・反対の理由は表のとおりです。	共産党・根本みはる市議	自民クラブ	市民フォーラム（	公明党市議団	新しい風とよた
豊田市立松平こども園、越戸こども園ほか23施設の遊具の更新に賛成 遊具の安全に関する規準に適合する遊具への更新であり、他の園の遊具についても、規準に適合するよう、速やかに更新をおこなうことを期待し、賛成	○	○	○	○	○
令和7年度豊田市一般会計決算に反対…◆一般会計分の資金積立基金全体で、令和7年度末残高は、920億円余、そのうち、財政調整基金は取り崩しをおこなってもなお、基金残高380億円にもなり、一般会計分の基金残高の4割を占める規模。物価高騰で限界に達する市民の暮らしに寄り添い、一層の活用を。 ◆市民税のうち法人市民税では、海外展開を広げる市内の多国籍大企業は、消費税の輸出還付金7088億円との試算となり、令和6年度比で277億円も多く、税法上の軽減措置を受け一方で、市内の事業者9,251のうち、法人の数で6,772と約73%を占めるのが1号法人で、そのうち、法人税割の税金を納められたのは約34%。 ◆豊田スタジアムを中心とした中央公園費の歳出では、使用料収入などを差し引いても管理や整備にかかった市の持ち出し分は、13億3,300万円余に及び、大型イベントの誘致のために多額の税金がつぎ込まれた。 ◆都心環境計画に基づく事業費は27億7700万円余。豊田市駅周辺整備事業の進捗では、現在東口まちなか広場の検討を進めている段階であり、総事業費の算出ができないとの答弁。市駅周辺の再整備計画は多額の税金を費やしてきたことの検証を。	×	○	○	○	○
後期高齢者医療特別会計決算に反対…一人当たりの平均保険料は、令和7年度は109,767円で、改定前より1万7697円もの値上げ。2年ごとに容赦なく値上げとなる、高齢者いじめの仕組みは廃止されるべき。	×	○	○	○	○
水道事業会計および下水道事業会計決算に反対…給水収益、下水道収益とも増額であり、おもに水道料金、下水道使用料の値上げによるものであることから、物価高騰の中、市民の命に直結する水道・下水道は、値上げすべきではない。	×	○	○	○	○

来年度予算編成に対する要望書の内容を、順次、紹介していきます。

2027年度予算編成に対する要望書 (続編)

【市民部】

1 国民健康保険

(1) 市町村から愛知県への国保納付金がこの3年間で1人あたり3万円以上引き上げられていることから、国保税を1人3万円引き下げ、県に求めること。

(2) ミライ実現戦略2030

の重点項目である子育て支援の観点から就学前までの均等割減免については、豊田市独自施策として、18歳までに年齢の引き上げを行うこと。

2 豊田市市税減免規則

が実態に合っていないため減免事由の『(9)その他



前各号に類する事由がある」と認められるとき。』の事例を広げること。

税金滞納者が、分納を了承した場合には延滞金を徴収しないこと。

【魅力創造部】

1 ラリー開催は、主催者

からの脱退を目指し、事業者主体の開催に切り替えること。

2 市財政からの巨額な持ち出しを繰り返している

豊田スタジアムの管理運営を抜本的に見直すこと
多額の報酬を払う役員報酬額、人数を見直すこと。

3 豊田スタジアムは中高生らのサッカー大会を優先枠として市民が使えるように管理運営をする

こと。

4 中央公園スポーツパークは少年サッカーチーム等、青少年が利用できるように、料金を安価にする

こと。

5

五ヶ丘運動広場の球技場と多目的広場を廃止しないこと。

【子ども・若者部】

1 保育

(1) 公立こども園の施設の改修・改築を促進し、トイレの洋式化の計画を前倒し、早期に完了すること。

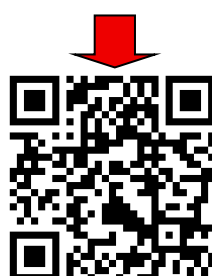
(2) これまで、中山間地域の公立こども園が、園児の減少によって廃園されてきた。すべてのこども園で乳児保育、延長保育をおこない、共働きの子育て世帯が、安心して子育てができ、地域に居住できるようにすること。

(3) 3歳未満児及び隠れ待機児を含む待機児童対策は、企業主導型保育事業や豊田市認証保育所制度活用の促進だけでなく、保育の質の確保・向上に市が責任を持つ公立こども園の充実で行うこと。

【訂正とお詫び】

9月27日号、1面の国保税の差し押さえ世帯数「738世帯」は、正しくは「502世帯」で、差し押さえ件数では、「951件」は正しくは「780件」と訂正し、お詫びいたします。

「豊田民報」の記事はこちらからもご覧いただけます。



原発ゼロ 浜岡原発は廃炉に

10月9日(金)

午後6時～

豊田市駅西デッキ

主催：さよなら原発豊田市民行動連絡会

- ◆法律相談は弁護士が10月は11日午前10時～12時で
- ◆生活相談は随時、根本議員が対応
- ◆法律相談は要予約。お申し込みは日本共産党西三地区委員会まで
電話 0564-23-2785
- ◆生活相談は根本議員まで
電話 0565-34-4772

無料

法律・生活相談
おこなっています



根本みはる
豊田市会議員



もとむら伸子
前衆院議員



すやま初美
党中央委員